

「メディア 21:00」運動がはじまりました!

鳥取県の子どもたちには、21時以降は友だちを巻き込むようなコミュニケーションツールやメール、ゲームを止めて、相手の時間を尊重しようという「メディア 21:00」運動が鳥取県PTA協議会の提案で始まっています。ケータイやスマホを持たない選択肢も含め、ネットやゲームのルールを子どもと保護者と話し合うことが大切です。



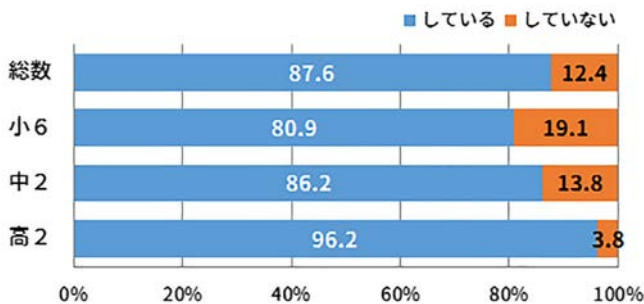
鳥取県の子どもたちのインターネット利用の状況

(出典：鳥取県教育委員会「平成27年度インターネットの利用に関するアンケート」結果)

インターネットの利用率

小中高校生の9割弱が、スマートフォンや携帯ゲーム機などを使ってインターネットを利用している。

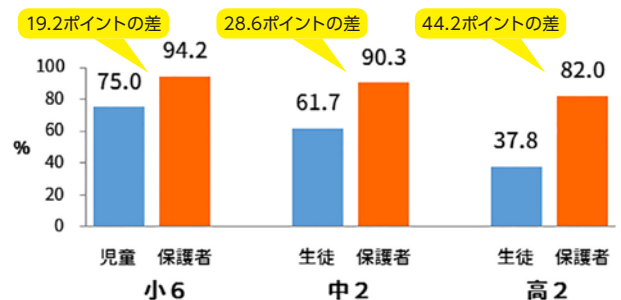
インターネットを利用している場合



家庭でのルール

子どもと保護者の意識の差は学校種が上がるにつれて大きくなっている。

「家庭で何らかのルールがある」と回答した児童・生徒と保護者の割合の比較



知っていますか?インターネットにつながる機器

パソコン、スマートフォン、タブレットはもちろん、ゲーム機や音楽プレーヤー、最近はすえ置き型ゲーム機やテレビまで…また、使用の低年齢化もすすんでいます。



子どもを守る「家庭のルール」

低年齢の子どもほど危険に対処する力が低く、被害に遭う危険性が高いため、フィルタリングによる機能制限や「家庭のルール」等によって子どもを守る必要があります。

ルールを作るときのポイント

決めたルールを守れないということはないでしょうか。ルールは大人が一方的に決めるのではなく、子どもと一緒に作ることが大切です。

- Point 1 「ルールがトラブルから自分自身を守ってくれる」ことをきちんと伝える。
- Point 2 お互いに納得できるよう、話し合って作る。
- Point 3 子どもが守れるルールを作る。
- Point 4 具体的なルールをつくる。
- Point 5 守れなかったらどうするか決めておく。



インターネットの利用に関する問題・トラブル

インターネットの利用に関して、様々な問題やトラブルが起きています。

1. ネット依存

ゲームや、インターネット上のコンテンツの閲覧、SNS等でのやり取りに、やめられなくなるほど依存してしまい、日常生活に支障をきたしてしまうことがあります。

→ 親子のコミュニケーションやスポーツ、体験活動の機会も大切にしましょう。

2. ネット被害

悪質なウェブサイトやアプリによって個人情報が取得され、迷惑メールが届いたり、不正請求をされたりすることがあります。

→ 個人情報の入力は、ウェブサイトやアプリが信用できるかよく確かめ、保護者の管理下で行うようにしましょう。

3. SNS のトラブル

言葉の行き違いや冗談の書き込みから誤解が生じ、友人関係が悪化したり、いじめにつながったりすることがあります。

→ 相手の気持ちを考えてコミュニケーションをとるよう、日頃から家庭で話し合しましょう。

4. 見知らぬ人との出会い

インターネット上には、性別や年齢を偽って近づいてくる人もいます。

→ インターネットで知り合った人に個人情報を教えたり、直接会ったりすることの危険性を伝えましょう。



倉吉市小鴨公民館「男のクラブ」 鳥取市の学習グループと交流！

今年の7月、倉吉市小鴨公民館「男のクラブ」等と河原町の大正琴グループ「アンサンブル鮎」、鳥取市若葉台地区公民館「メンズクラブ」が交流しました。

鳥取県立生涯学習センターの呼びかけで、昨年の9月に、「アンサンブル鮎」が小鴨公民館の「男のクラブ」を訪問し、交流したのをきっかけに、今年は、「男のクラブ」が同公民館で一緒に活動している「お茶目クラブ」と「歌のクラブ」と一緒に、「アンサンブル鮎」の活動場所である「道の駅清流茶屋かわはら」を訪問。その後、鳥取市若葉台地区公民館の学習グループ「メンズクラブ」を訪問し、親交を深めました。

am 交流 「男のクラブ」ほか & 「アンサンブル鮎」 ところ：道の駅 清流茶屋かわはら


10:30	あいさつ		
	・アンサンブル鮎	代表	矢山ツタエさん
	・道の駅 清流茶屋かわはら	駅長	田中 昌彦さん
	・小鴨公民館 男のクラブ	代表	北村 隆雄さん
10:35	アンサンブル鮎 大正琴の演奏		
10:55	活動紹介 & 意見交換		
11:25	歌のクラブ 歌の披露		
11:45	アンサンブル鮎の伴奏で歌いました♪		
11:50	あいさつ		
	・アンサンブル鮎	代表	矢山ツタエさん
	・小鴨公民館 男のクラブ	副代表	廣谷 啓一さん

鮎と
歌のクラブの息が
ぴったり！

ようこそ！ 道の駅 清流茶屋 かわはら

河原へ 駅長 たなか まさひこ 田中 昌彦さん

みなさん、倉吉からお越しいただきありがとうございます。アンサンブル鮎さんには毎週木曜日に、道の駅でご来館のお客様に癒しの空間を作っています。地域と地域の交流、人と人の交流は道の駅としても大事な役割の一つです。こういう交流がこの場で開かれるのは大変ありがたく感謝しています。



アンサンブル鮎



♪曲目 宇宙戦艦ヤマト／青い珊瑚礁／あの日に帰りたい
碧空／天城越え／パイプライン

河原の大正琴グループ
アンサンブル鮎 指導者 やまね すみこ 山根 澄子さん

昨年、小鴨公民館におうかがいし、おいしいコーヒーとお茶をいただきながら楽しく演奏し、交流させていただきました。河原にこのグループができて26年が経ちました。今、河原町コミュニティーセンターで、月2回練習に励んでいます。過去に3回、鳥取市と姉妹都市である韓国清州市に交流事業で行き、演奏を披露しました。4年前から道の駅のご配慮で、毎週木曜日に演奏させていただいていますし、福祉施設などでボランティア活動もしています。地域の方に応援していただきながら、みなさんに喜んでいただけるように、大正琴で社会貢献をしていきたいと思っています。

素敵な歌声を聴かせて
いただきありがとうございます。
今日はとても楽しかったです。
またいつの日か交流できることを
楽しみにしています。
またお会いしましょう！



代表 やま たつたえ 矢山 ツタエさん

倉吉市小鴨公民館


男のクラス 代表 きたむら たかお 北村 隆雄さん

小鴨公民館の2階で、毎月第3火曜日の10時から正午まで、「コーヒーショップ Ogamō」を開いています。メンバーは、男性9人。コンセプトは「笑顔のおもてなし」です。人に喜んでいただくことが、なによりうれしいです。次第に活動がクチコミで広がり、今では地区外からもコーヒーを飲みに来られます。昨年の秋、アンサンブル鮎さんに小鴨公民館に来ていただき、とても素敵な演奏を聴かせていただきました。このような交流を通して、刺激を受け、自分たちの今後の活動にもつなげていきたいと思ひます。

歌のクラス 代表 あおき ちあき 青木 千秋さん

公民館で月に2回練習しています。今年で3年目になります。声を出そうというのが目的なので、音符にとらわれず、あまりハモらず、間にお茶の休憩もはさみながら、楽しく活動しています。男のクラブの人もみんな入って、必然的に混声合唱になっています。

音楽をとおして、とても楽しい
交流ができました。




♪曲目 みかんの花咲くころ／夏の思い出
星の世界／ふるさと
切手のないおくりもの／上を向いて歩こう

小鴨以外で
歌ったのは初めてです。
鮎さんの伴奏で歌えて
良かったです！

お茶目クラス 代表 おねだ ようこ 米田 洋子さん

季節のお菓子を一服のお茶で楽しんでもらおうと、月1回抹茶席を設け、男のクラブさんのコーヒーと一緒に、楽しいひとときを過ごしてもらっています。近くの施設の方も車いすで来られます。





倉吉市小鴨公民館

主事 榎田 ひろこ さん



男のクラブさんは、公民館の手を離れ、いろいろなところで活躍をされています。

「健康教室でコーヒESHOPを開いてくれないか？」など、地域の中でイベントがあると、声がかかることも多いです。しようと思っているわけではないのに、知らず知らずのうちに地域貢献をしているところが、とても素晴らしいと感じています。このように鳥取県の中でも行き来できることは楽しいことですし、この輪が県内に広がってほしいと思います。

PM 交流

「男のクラブ」ほか & 「メンズクラブ」 ところ：鳥取市若葉台地区公民館



鳥取市若葉台地区公民館

メンズクラブ

代表 小川 久之 さん



若葉台地区は、公立鳥取環境大学、鳥取県産業技術センターなどの施設があり、「産」「学」「住」の調和のとれたまちです。

メンズクラブは公民館主導でスタートしました。今年で、11年目になります。中高年の会員の親睦を図りながら、「気軽に学び、健康いきいき」を目指して、明るく・楽しく共生することを目的として活動中です。現在は、「健康維持」、「郷土を知る」、「環境安全安心の理解」等の活動や公民館の他のサークルとの親睦に取り組んでいます。設立当初の会員は10人。現在は25人まで増え、毎月の事業に幹事を割り当てて活動中です。公民館とは、たえず情報を密にして、これまで以上に連携を深めていきます。

メンズクラブとして、他の団体との交流会は初めてです。今回、「男のクラブ」の皆さんと交流でき、本当にありがたいと思っています。今度は、ぜひ小鴨に向いて、コーヒーをいただきたいです。

13:30 あいさつ

- ・若葉台地区公民館 メンズクラブ 代表 小川 久之さん
- ・小鴨公民館 男のクラブ 代表 北村 隆雄さん

13:35 活動紹介 & 意見交換

14:20 歌のクラブ 歌の披露
みんなで「ふるさと」を歌いました♪

14:35 あいさつ

- ・小鴨公民館 男のクラブ 副代表 廣谷 啓一さん
- ・若葉台地区公民館 メンズクラブ 相談役 谷川 静美さん

歓迎 「男のクラブ」様 倉吉市小鴨公民館様

実は、若葉台地区公民館と交流するということで、緊張しておりました。今日はいろんな活動を聴かせていただきありがとうございました。今度は、小鴨公民館にもぜひ寄ってください。(男のクラブ 廣谷さん 後列中央)



それぞれ地域の特性は違うけど、小鴨公民館と情報交換をしている参考になりました。私たちは一致団結して活動していますが、もっと力をつけたいと思いました。皆さん、これからも元気でやりましょう！(メンズクラブ 谷川さん 前列右から4番目)

倉吉市小鴨公民館

男のクラブ

代表 北村 隆雄 さん

小鴨地区は、倉吉市の旧市街地からやや南西に位置し、大山も見えて、昔から農業が中心の地域です。今は新しく住宅が建ち、小学校の児童はやや増加傾向で、若い人と高齢者が共存しています。

男性は定年退職すると、用事もなく、家にじっとしている状況です。これじゃいけんぞと、何かをやらうと弱い男たちが集まり、コーヒーの淹れ方を勉強して会がスタートしました。新しい歌を覚えてみよう、地域の特産品を開発してみよう、これから世に出る若い人を応援しようなどというように、何か地域に根付いた活動ができないかとコーヒーの場で話をします。公民館の他のサークルとも交流し、公民館の中のさまざまな活動がリンクしています。公民館は、人が交流し、新たなものを生み出す場だと思っています。小鴨公民館の館長や主事さんが、我々を結構おだててください、うまく成り立っています。



最後にみんなで「ふるさと」を歌いました。

今回の交流会は、小鴨公民館の榎田主事から、アンサンブル鮎や男性の学習グループと交流がしたいと相談があり、県立生涯学習センターがコーディネートして実現しました。この日のために、各グループが楽器や歌の練習をしたり、活動紹介の準備をしたりして、交流会を心待ちにされていました。小鴨の方々も、鳥取に向かう道中、歌の練習をしながら来られたとのこと。その甲斐あってか、とても楽しく、有意義な交流会となりました。今後、ますます交流の輪が広がることを期待しています。 鳥取県立生涯学習センター 生涯学習係 森下



世界中のウォーカーと一緒に歩こう♪

日本初
開催!!

第6回ワールドトレイルズカンファレンス (WTC)

ワールドウォーク フェスタ in Tottori

平成28年

10/15(土)・16(日)

10/15

同日開催

10:00 ~ オープニング・記念講演

みうらゆういちろう
三浦雄一郎氏

「夢を追い続けて、歩く」

11:00 ~ 世界のトレイル最前線

～世界4トレイルの活動・取組を紹介～
(ギリシャ、ネパール、コスタリカ、南アフリカ)

そのほか、シンポジウム、企画展示、B級グルメも開催!

● 主会場 / 倉吉未来中心 <入場無料>



車を降りれば、そこは別世界。

10 / 15 (土) 開催コース

コース名	距離	定員
A 打吹山・赤瓦ウォーク ～伯耆国倉吉漫(そぞ)ろ歩き～	5.7km	300人
B ほくえい謎解きウォーク ～世界で唯一名探偵コナンに会えるまちを歩く～	5.5km	300人
C 琴浦グルメ de めぐるウォーク 潮風を感じる『琴ノ浦コース』	7.0km	900人
D 琴浦グルメ de めぐるウォーク 森林浴スポット『大山滝コース』	5.0km	60人

※ D コースは、定員に達したため、受付を終了しました。

10 / 16 (日) 開催コース

コース名	距離	定員
E 開湯 1300 年関金温泉と旧国鉄倉吉線廃線跡ウォーク ～日本の原風景を歩く～	8.3km	300人
F 日本遺産を巡る道ウォーク ～三朝温泉から三徳山に続く歴史を辿る～	9.0km	200人
G 東郷湖と馬ノ山を巡る道ウォーク ～秋のゆりはまを眺望できる道～	18.0km	300人
H 東郷湖とレトロな街並みウォーク ～昭和レトロな街並みを散策できる道～	5.0km	700人
I らくらく&わんぱくウォーク ～車いすの方やお子様も参加しやすいコース～	4.0km	100人

事前申込締切: 平成 28 年 9 月 15 日 (木) 必着

直接申込 / 郵便振替申込 / インターネット申込のいずれかでお申し込みできます。

参加料金 (傷害保険料等含む)

	参加記念品付き		学生 (高校生以上)
	一般	学生	
事前申込	2日間	1,500円	1,000円
	1日のみ	1,000円	500円
当日申込	1日のみ	1,200円	700円

※中学生以下無料

※申込状況など詳しくは大会 HP をご確認ください。大会運営事務局までお問合せください。

問合せ先

【大会運営事務局】NPO 法人未来

〒682-0826 鳥取県倉吉市 2 東仲町 2571 番地

TEL&FAX (0858) 27-0101 ☑ civic@npo-mirai.net



Facebookで情報発信中! 皆さんの『いいね!』お待ちしております!
www.facebook.com/walkingresorttottori.org



www.walkingresorttottori.org

WTC 鳥取大会 検索



マナビイとマナベルウくんの「へ～ふ～ん そうだったのか」コーナー



ルウくん、僕、このあいた救命講習を受講してきたよ!

へ～ AED の使い方も習ったの?



もちろん! 人の命を救うために絶対に必要だからね。

そうだねえ～。僕も AED が設置されている場所を確認しておかなくっちゃ!



ほんとうだね! ところで、「因幡の白ウサギ」の神話で、大国主命が、毛皮をはがされた白ウサギに適切な処置をしたのって、日本初の応急手当という説があるの知ってた～?



ふ～ん、そうだったのか。知らなかったな～。

僕も大国主命を見習って、適切な処置を身に付けたいな! 救命講習、絶対に受講するぞ～!



※マナビイ: 生涯学習のマスコット

※マナベルウくん: 鳥取県を愛してやまない好奇心旺盛のカレールウ

「意見」「感想をお寄せください」
『生涯学習とっとり』について鳥取県
立生涯学習センター(県民ふれあい会館)
までご意見・ご感想をお寄せください。
※お便りは本誌で紹介させていただく場合があります。
C: H: Ho.